

「魅力ある企業づくり」にまい進

独特の感性と経営手腕で存在感を發揮し、一代で静岡県内でも指折りのコイルセンターを築いたカリスマ創業者、故野原準一氏（享年75歳）の四女。2代目としてかじ取りし、早5年4カ月になる。

この間に工場、事務所で現場力向上に向け、いろいろと取り組んできた結果「社員一人ひとりに自主性が芽生え、責任感が身につき、目の前の自分の事だけでなく『ひとつ先の、仲間の事まで考えながら行動できる』ようになってきた」ことに、頼もしさを感じている。

母や実姉、甥らオーナー一族が役割分担し、相互に協調し合いながら「次世代を担う社員が展望を持ち、地域の若者に『野原で働きたい』と思われる会社づくり」に力を注ぐ。（昭和47年1月12日生）

野原 千枝氏

（野原商行社長）



創業者魂を継ぐ女傑5人衆（右から長女、次女、母、三女で左端が本人）